

第49回全国社会福祉教育セミナー2019 第1分科会 災害支援から考えるソーシャルワーク教育

「令和元年佐賀豪雨災害における学生による主体的な活動の意義と教育効果」

西九州大学 健康福祉学部社会福祉学科 講師 岡部 由紀夫

令和元年佐賀豪雨（8月27日からの大雨）による被害状況等について

- 1 人的被害
死亡3名（武雄市）、重傷（意識不明）1名（佐賀市）
- 2 住民避難状況（10月21日 8時30分現在）
10月20日に大町町で避難されていた方々が退所されたことにより、
県内の避難者は0人となりました。
（10月15日 8時30分現在）※参考：大町町 6世帯10人
- 3 住家等被害（11月5日 8時30分現在）
- 4 文教施設被害（10月8日 8時30分現在）
公立 小学校 3箇所 約672万円（武雄市、神埼市）
高等学校 1箇所 約5231万円（武雄市）
社会教育施設 1箇所 約2851万円（武雄市）
私立 高等学校 2箇所 約1268万円（佐賀市）
幼稚園 1箇所 約1061万円（武雄市）
- 5 医療・福祉関係の被害（10月2日 8時30分現在）
民間の病院・診療所・歯科診療所 8箇所 約2億4830万円

参考：佐賀県政策部消防防災課 令和元年11月5日 8時30分現在

住家等被害(令和元年11月5日 8:30現在 把握分)

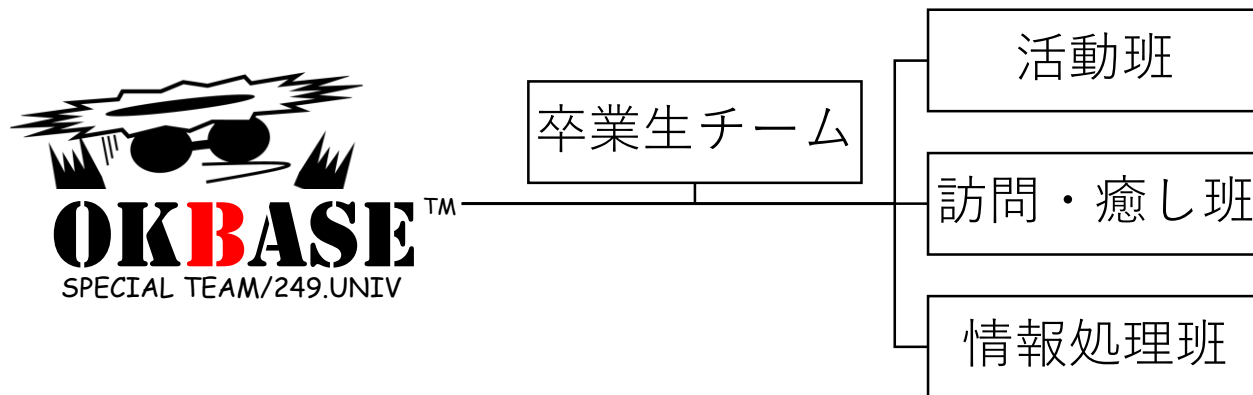
	住家被害							非住家被害 (半壊以上)
	全壊	大規模半壊	半壊	一部破損 (浸水以外で)	床上浸水	床下浸水	計	
佐賀市	3		2	4	398	2,484	2,891	3
唐津市		1	3	2		23	29	
鳥栖市					1		1	
多久市	0	1	29	1	40	128	199	
伊万里市					2	25	27	
武雄市	2	31	690		203	299	1,225	243
小城市	2		6	3	70	287	368	1
嬉野市					2	9	11	
神埼市						1	1	
有田町					1		1	
大町町	78	72	4		18	129	301	
江北町			1		10	167	178	
白石町	1				21	435	457	3
合計	86	105	735	10	766	3,987	5,689	250

□ 被災地での活動の実際

1. 活動の主体・構成

OKBASE（オカベース）

西九州大学 健康福祉学部 社会福祉学科 2～4年生および卒業生 28名、教員 1名



2. 主な連携団体

佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）、おもやいボランティアセンターなど

・ 佐賀災害支援プラットフォーム：賛同団体 38団体

被災地支援のためにアクションを起こしたい佐賀県民
または同県に所縁のある者が、それぞれに活動をし、
その情報交換や協力をするために集まった「想いのプラットフォーム」

・ おもやいボランティアセンター（武雄市）

武雄市民によって開設された民間ボランティアセンター
外部の災害支援団体との連携により運営されている

主な連携団体



おもやい
\ボランティア/

3. 活動の状況（2019年11月20日現在）

活動日数：41日間

活動人数：在学生 延べ67名、卒業生 延べ6名、教員 延べ38名

活動地域：武雄市、大町町、小城市、佐賀市

4. 主な活動内容

- ・ **卒業生チーム**（社会福祉士等の有資格者によるチーム）

武雄市の民間ボランティアセンターで看護師・建築士チームとニーズ調査

- ・ **活動班**

家屋の清掃、家財道具の運び出し、土砂搬出、支援物資の受け渡し、子どもの遊び相手など

- ・ **訪問・癒し班**

武雄市・大町町にて看護師らと戸別訪問（ニーズ調査）、炊き出しの配食支援

障がい児施設や地域のサロン、イベント会場でハンドケアや足湯、レクリエーションの提供

災害支援ボランティアへのハンドケアの提供など

- ・ **情報処理班**

民間ボランティアセンターでのニーズ票の整理、被災家屋のマッピング化など

- ・ その他

SPFが主催する災害関連会議や勉強会への参加

学内にて「**ハンドケア・足湯体験会（伝達講習）**」の実施など

5. 活動参加者の募集

メンバー内でSNSによるグループを作成

活動情報を共有し、参加学生を募り、移動手段などの調整を行う

※教員が参加する場合は、基本的に送迎を実施。難しい場合は、個々で活動地域へ移動する

被災地での活動の様子

活 動 班



被災地での活動の様子

訪問・癒し班



大町町 地域調査ボランティア 募集

11月9日～ 土・日 9:00～17:00 (一日のみ可)

佐賀豪雨災害から2ヶ月が経ちました。被災された住民の方に、現在お困りがないかお話を伺い、必要があれば生活再建の支援につなげるための調査です。

- ・集合後、開始前にオリエンテーションを行います。
- ・アセスメントシートに沿ってお話を聞き、記入します。
- ・二人一組で回るので、ご安心ください。
- ・一組、一日10軒程度（薄謝をご用意する予定です）

*事前にボランティア保険にご加入ください
(お住いの地域の社会福祉協議会で加入できます)

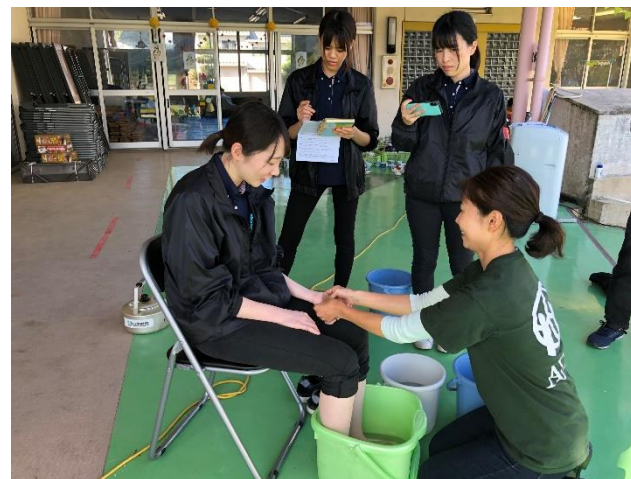
・委託者: 大町町役場 ・受託者 佐賀災害支援プラットフォーム (SPF)
・集合場所: 大町町役場 9時集合
(佐賀県杵島郡大町町大町5017)
・連絡先: 佐賀災害支援プラットフォーム (SPF)
担当 鈴木智恵子 chiekosu1021@gmail.com

被災地での活動の様子

情報処理班



その他



ハンドケア&足湯 体験会

佐賀豪雨災害に伴う被災地の状況は刻々と変化しています。
今後の災害支援活動（災害ボランティア）においてもフェーズが変わり、
生活支援や地域支援の領域にも及んできます。
様々なニーズに対応できるようハンドケア&足湯の体験会を開催します。
時間のあるメンバーは積極的に参加してください。

2019年11月15日（金）
12:30~14:30
348演習室（3号館4階）

参加するメンバー・学生は、以下のものを準備してください

- ・タオル2~3枚
- ・飲料
- ・動きやすい服装
- しゃがんだ際に腰や胸元から下着が見えない服

The great end of life is not
knowledge but action.

OKBASE

